

トランプ、プーチン、習近平・・・国家を操る黒幕の正体とは？昨今の資源高・地政学リスクで関心急増！「紙の本でも読みたい」読者の声に応え、森田靖郎の衝撃作『資源マフィア』が電子書籍&POD（紙）で登場！

～石油・レアアースから水・砂・コメまで。国家の裏で暗躍する“黒幕”の正体と、資源貧国ニッポンの生存戦略に迫る書き下ろしノンフィクション～



タイトル：資源マフィア

著者：森田靖郎

株式会社アドレナライズ（本社：東京都）は、中国・アジア情勢を長年現場から取材・発信し続ける作家・森田靖郎氏の渾身の一作『資源マフィア』を、主要電子書籍ストアにて配信開始、あわせてAmazon POD（プリント・オン・デマンド）による紙の書籍としても販売を開始いたしました。

本作は、エネルギー資源の枯渇や利権独占の裏で暗躍し、国家間の対立を激化させる存在を“資源マフィア”と名付け、その実態と「資源貧国ニッポン」の生存戦略を鋭く考察した書き下ろしルポルタージュです。

■ 本書展開の背景：国際情勢の緊迫化に伴い「紙で手元に置きたい」という反響が殺到

ベネズエラやイランを揺さぶるトランプ、ウクライナ侵略を強行したプーチン、そして台湾を狙う習近平……。世界各地で激化する国家の思惑や資源の囲い込み、エネルギー・食料価格の高騰は、今や日本人の生活を直撃するリアルな危機となっています。

そうした中、現代の資源争奪戦の本質を突いた本作に対し、ビジネスパーソンや国際情勢に関心の高い読者から「この緊迫した時代だからこそ、手元に紙の本として置き、じっくり読み込みたい」「電子だけでなく紙の書籍としても入手したい」という強い要望が多数寄せられました。

このたび、こうした読者の熱い声に応える形で、手軽に読める「電子書籍」に加え、1冊から紙の書籍として購入可能な「Amazon POD（プリント・オン・デマンド）」での同時展開・本格発売を決定いたしました。

■ 日本の常識が通用しない「資源をめぐる世界の裏リアル」を照射

平和な日常を送る日本では、「水や食料、エネルギーは手に入って当たり前」という感覚が根強く残っています。しかし一歩世界に目を向ければ、半導体製造や建材に不可欠な「砂」や生活を支える「水」「コメ」までもが特定の勢力に囲い込まれ、**国家の存亡を脅かす人質（武器）として利用される冷酷な権力闘争**が繰り広げられています。

長年、アジアや中国の最前線現場を自らの足で取材してきた著者・森田靖郎氏だからこそ描けるのは、報道の表面だけでは見えてこない「世界を動かす裏のルール」と「人間社会の業」です。日本人がまだ実感しきれていない、世界規模で急速に進行する「資源を巡る静かなる戦争」のスケール感と恐ろしさを、圧倒的なリアリティとともに突きつけます。

■ 本書の見どころ：政治の道具とされる「生命資源」と日本の生き残り策

石油や天然ガスといった伝統的なエネルギー問題にとどまらず、半導体、さらには水や砂、コメといった「生命資源」にまで視野を広げている点が最大の特長です。

これらを政治の道具として操る“資源マフィア”の構造を全7章で可視化し、日本が果たすべき役割や生存戦略を具体的に示します。

国家を揺るがすパワーゲーム： トランプ、プーチン、習近平ら世界的リーダーの動きの裏にある資源利権

生命資源の人質化： 水、砂、コメなど、生活に直結する資源が外交兵器になる現実

「資源貧国ニッポン」の道： 日本が得意とする循環型技術（リサイクル・リユース）の可能性と生存戦略

■ 著者プロフィール



森田 靖郎（もりた・やすろう）

作家。1945年、兵庫県出身。文化大革命期に中国・チベット地区を訪れたことをきっかけに中国への興味を抱き、シルクロードやロングマーチ（長征）など各地への旅と取材を重ねる。天安門事件、香港返還などを常に現場から発信。中国をフレームにして日本への同時代メッセージを送り続けるルポルタージュで定評がある。ノンフィクション・小説の双方で精力的に活動中。著書に『上海セピアモダン』（朝日新聞社）、『中国「犯罪源流を往く」』（講談社）、『地経学で読む爆走中国』（原書房）など多数。

NHK「クローズアップ現代」など各種メディアへの出演および講演・取材多数。

■ 目次構成

はじめに——いま、なぜ“資源マフィア”なのか

第1章 石油

第2章 天然ガス

第3章 レアアース

第4章 半導体

第5章 水と砂

第6章 コメ

終章 資源貧国ニッポンの生存戦略

■ 書籍情報

タイトル：資源マフィア

著者：森田靖郎

ジャンル：ノンフィクション / ビジネス・経済・国際情勢

価格：

電子書籍：770円（税込）※各ストアのキャンペーン等により変動する場合があります

POD（紙・ペーパーバック）：1,980円（税込）

取扱ストア：

電子書籍：Amazon Kindle、楽天Kobo、ebookjapan、DMMブックス、BOOK☆WALKER ほか主要電子書籍ストア

紙の書籍（POD）：Amazon POD（プリント・オン・デマンド）にて取り扱い

株式会社アドレナライズのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/190294

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アドレナライズ

E-mail：info@adrenalize.co.jp

URL： <http://adrenalize.co.jp/>